

H450 設置・設定に関してご注意頂く点

- 1) 本機の音がリスナーの方の顔に直接当たるように、本機の向きを注意深く設定してください。非常に指向性が強いために、音の方向が少しずれるだけでも、聞こえ方に大きな差がでます。スピーカー角度を自在に調整できる取付金具をご使用になることをお勧めします。
- 2) 本機からの直接音が壁等にあたって発生する反射音によって指向性が損なわれる場合があります。反射音が顕著な場合は、本機の音が直接当たる場所（指向性が強いので特定が容易です）に吸音材を置く等の対応をとって頂きますようお願いいたします。
- 3) 本機とリスナーの間に障害物（薄い紙なども含め）があると、音が届かなくなります。本機の前面には物が無い状態にして下さい。
- 4) 本機は大音量を出すスピーカーではありませんので、騒音状態の激しい場所に設置される場合には、事前調査を行って下さい。
- 5) 本機の音量は 10 分程度経たないとピークに達しませんので、音量設定の際はご注意下さい。
- 6) 本機に音量設定機能がついていないので、音源プレイヤーの音量コントロールもしくは、プリアンプ、ミキサーアンプをご使用頂きますようお願いいたします。
- 7) 本機への入力を上げると音が歪む場合がございます（背面のインジケーターが赤色に点灯の状態）。低音域が特に歪みやすい傾向にありますので、音の歪が認められる場合は、ミキサーアンプ等の EQ で低音域の入力をカットするようして下さい。
- 8) 本機を 24 時間以上連続して通電した状態にしないようにしてください。24 時間のうち、一定時間（2 時間以上程度）は、アンプの通電状態が off の状態になるようして下さい。
- 9) 本機には on/off スイッチがついていないため、電源の入切で on/off を行って頂く必要がございます。